

# 横浜市議員 森ひろゆき 市政活動報告

## カバール森そば

### 『私とあなた』で創る都筑

～「私」の行動力と「あなた」の経験でつなく  
「駅伝型地域社会」の創造～

◆「森そば」とは？ 「いつも市民のそばに」いる「森そば」議員として行動し続けるという活動の原点を表現しました。地域に根ざし、地域の問題解決を自らのテーマに行動します！

◆「カバール(kabar)」とは？ インドネシア語で、「便り、通信、ニュース」の意味です。また英語圏の国々を理解することだけが「国際化」ではないというメッセージもあわせて込めています。

★森ひろゆきとサポーターの手で、駅頭・ご近所で継続的に配布しています。ご愛読ください！

#### ☆森ひろゆき事務所☆

〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-24-17

ペルージュスクエア201 [センター北駅前]

TEL・FAX: 045-911-8475

E-mail: mori@morisoba.org

# 一緒に落書きを消しませんか 「安全な都筑」をめざして、ご協力をお願いします！

## 「割れ窓理論」を強力に実践！ 「落書きゼロ」活動 [第4弾]

★落書きの放置は街の美観を損ねるだけでなく、小さな犯罪を許すサインとなり、地域の治安を悪化させる要因となります。

落書き対策には、行政を巻き込んだ地域全体の力が不可欠です。

「割れ窓理論」の実践活動を通して、「犯罪に強い都筑」を創ろう！



[第4弾] 前高山歩道橋下(高山)



★写真は、待山橋下の歩行者専用道路 [早淵三丁目] における落書き消去活動 [第3弾・5月18日(日)] の様子。子どもから大人まで、各世代が参加・協働した「都筑発」の落書き消去活動を展開しました。

☆日時: 9月28日(日) 10:00~12:00

☆場所: 前高山歩道橋下 [高山、二の丸バス停前]

☆当日、現地 [前高山歩道橋下] に集合してください。小雨決行。

- ☆天然オレンジオイルの除去剤で落書きを消します。
- ☆作業用手袋、ゴミ袋、落書き除去剤等は用意しています。
- ☆作業のできる服装でご参加ください。
- ★落書きをふき取るため、大量の布が必要です。
- ★ご家庭の古いタオルなど、ご持参いただけましたら幸いです。
- ★お問合せは、森ひろゆき事務所まで。[参加申込みは不要です。]



★ホームページもご覧ください! [www.morisoba.org](http://www.morisoba.org)

「地域の問題解決」へ奮闘中!!

# 「地域の問題解決」プロジェクト展開中

## 落書き消して、地域社会の“きずな”を強め、犯罪に強い都筑へ



「消去活動前」の状況

落書き消去活動実施 [第3弾]

「消去活動後」の状況

### ■待山橋下 [早瀬三丁目]

現場の壁面にはグラフィティやタグと呼ばれる落書きが放置されていました。落書きや不法投棄されたゴミなどが放置されている場所は、「割れ窓理論」が心配する犯罪を誘発する場所。しかし、すぐに落書きを消すなど早期に対応すれば、「見ているぞ」というメッセージになります。

■天然オレンジオイルの除去剤を落書きにスプレーでシュッと吹きつけ、布でふき取る作業を何度も繰り返す。コンクリートに浸透した塗料はとてもしぶとい。まさに落書きと格闘する作業となりましたが、参加者の皆様のご協力により落書きはほぼ完全に消えました。落書き消去活動中、犬の散歩や運動などをする地域の方々から「ご苦労様!」「ありがとう!」とねぎらいや感謝の言葉をかけていただき、勇気づけられました。

■作業後、水で洗い流して終了。現場の白い壁がよみがえりました。「いつも使っている道路で、以前から気になっていたのに参加した」というご家族や、「地域のために消したい」と駆けつけてくれた元気な子どもたちなど、世代を超えた皆様のご参加に心から感謝します。「安全な都筑」へ、今後ともご協力をお願いします!

## 「割れ窓理論」って何?

皆様は、「割れ窓理論」をご存知でしょうか。「割れた窓ガラス」が放置されているような場所では外部から地域全体が管理されていないと認識され、犯罪が多発していくという考え方です。

落書き、散乱ゴミ、家電などの粗大ゴミ、放置自転車や廃車などの放置は、まさに割れた窓ガラスであり、犯罪の呼び水となります。

「落書きゼロ」プロジェクトの目的は、落書きなどの小さな乱れを放置せず、それを改善して、犯罪が起こりやすい場所を着実に減らしていくこと。その「割れ窓理論」の実践活動を通して、**地域への関心や生活の質**を高めるなど、駅伝のようにチーム(地域)全体の総合力で次世代にわたり、「**住みよい都筑**」を実現していきたいと思っています。

「安全」は地域が創りあげてきた大切な「公共財」。「**安全で心が通い合う都筑**」の実現へ、地域の皆様のさらなるご協力をお願い致します。



都筑の夏を飾る、地元センター北の夏祭りに参加させて頂きました。私が応援する国際協力NGOの学生たちも出店。世代や国境を超えた交流に感動しました!

「盲導犬育成」のご支援を!  
色々な応援方法があります!

### 「森とぼの声」 Suara Morisoba

★皆様の声や各種団体ヒアリング等を踏まえ、現在民主党横浜市議員団の「平成21年度予算要望・提言書」の作成に取り組んでいます。市政や地域の課題について、ご意見・ご要望をお寄せください!

★私の師がインドネシアで襖絵を描く。「バリ島の棚田風景、豊かな文化芸術、力強い生命力や人間本来の生き方に触れ、久しぶりに感動した」と声が届きました。墨絵を通じて、“日本の心”を世界に伝えたい。

★子どもや若者が楽しみながら落書きを消す姿を見て、まさに“地域が教室”なんだと実感。社会に対して自分に何ができるかを考えて実践する若い世代がもっと多くなれば、きっと多くの問題が解決するはず。

## ☆ 森ひろゆき PROFILE ☆

- ◇1970年生まれ 緑区中山で育つ
- ◇神奈川県立白山高校卒業
- ◇拓殖大学・大学院で、国際協力を学ぶ
- ◇2003年 横浜市議員初当選
- ◇2007年 横浜市議員2期目当選
- ◇道路・安全管理委員会副委員長
- ◇生活安全・危機管理・消防・情報化社会特別委員会委員
- ◇市会運営委員会委員
- ◇民主党神奈川県第7区総支部副代表

- ★都筑区内22校の小学校通学路区域の現地調査を行い、「都筑発・通学路安全確認マップ」を作成。
- ★新潟県中越地震被災者支援活動を通じた地域防災のあり方に取組む。
- ★スマトラ沖大津波の被災地インドネシア・アチエ復興支援活動に従事。
- ★「若者アクティブ支援」として、NGO/NPO活動を展開する若者を支援。